



# くりしま

## 《本園の教育目標》

- 仲良くできる子ども
- 元気な子ども
- 心豊かな子ども
- 努力する子ども
- 体を鍛える子ども

栗島幼稚園

《栗島幼稚園ホームページ》

栗島幼稚園

検索

## 『幼稚園の五月 ～園再開を日の出のように……待つ～』

園長 矢田 泰久

園近隣のお店の扉に張られた「コロナ……しばらく……」の張り紙が寂しくもマスク姿の人通りとともに当たり前の光景となっています。児童公園では幼児が遊びに戯れ、小学生はブレイブボード等で遊んでいるものの少人数です。まれに中学生や高校生がキャッチボールをしたりサッカーボールを蹴ったりしていますが2、3人。景色も音も止まっている日常です。

今、園庭を見渡すと、閑散としながらも時折鳩が活発にえさを探し回っています。3月に咲いた桜は緑青々となり、4月に咲いたチューリップは茎と葉を残すだけですが、球根に栄養をため込んでいます。種をまいた朝顔の芽は出始め、自然の営みはたくましいです。



<もう少しだよ！>



色とりどりのバラが満開です！

<青和ばら公園>



職務の合間、テレビやネット記事を見ると「おうち」のひらがな文字をよく見かけます。園児たちも「おうち」で、定番のぬり絵やおもちゃ遊びの他、保護者の方や兄弟姉妹と一緒に品不足となった小麦粉でお菓子を作ったり、時にはダイナミックに段ボール等で秘密基地を作ったりするなど遊びを工夫していることでしょう。「おうち」時間を豊かにすることは大切な発達の営みです。そして、安全な「おうち」は感染防止で一番の避け所です。

17世紀英国ロンドンで、今日の新型コロナウイルスのようにペスト菌が猛威を振るっている頃がありました。当時大学生のアイザック・ニュートンは大学が休校だった折に、りんごの実が木から落ちることで「万有引力の法則」のアイデアを見つけたという逸話があります。少年時代、一人でいることを好み、読書や工作に大熱中したニュートンは、大発見のこつを「いつも考え続け、日の出のように少しずつ答えが見えてくるのを待つ」と語ったそうです。（東京新聞5月12日記事）

幼児期にとってこれまでの3カ月間の自粛の時は、発達に何らかの影響を及ぼすことは明らかです。しかし、たくさんのことが滞るような状況であっても光明はあります。人類の繁栄と獲得した英知は、変化に対応する術や多様な生き方を身に付けたらこそ授かり得たもの

です。個人一人一人も同じです。これから新型コロナウイルスのような未知のウイルスと共存するための生活様式や知恵を身に付けた者へと成長する子どもたちが楽しみです。

絵本作家、五味太郎さんの著書に『じょうぶな頭とかしこい体になるために』（ブロンズ新社）があります。体は、丈夫はともかく賢くないと生き抜けないって著者は言います。例えば「ここ通って向こう行くと地下鉄の駅早いよ、あっち行くとお茶飲めるよ。」という賢さも必要だけど、「これは自分に合うか、この考えは自分に合わない、これは誰が考えたんだろう。」というような分析、検討、解釈、咀嚼していく体が必要であると。

また「臭くて腐っているのを食べてしまったらゲって吐く。その能力があれば、賞味期限いらねえ。賞味期限が書いてなくなったら腐っているのを食べてしまったら、それはお前が悪いってことだよ。その反応、判断をするには、賢い体、丈夫な頭っていうのが必要でしょう」と。

さらに「OK ○○○○、電気つけて。」みたいなのが出てきて、お前がつけるよって感じでしょ」と彼は今の社会を憂います。未来は分からない、将来は分からない、だからこそ子どもたちに「体力つけよう」「気力つけよう」と伝えることが大切で、それこそが今一番必要な教育なんだという五味さんの哲学が、この本に込められています。

子どもにとって大切なものに「さんま」？があります。とは言っても、魚のサンマではありません。三つの間（ま）です。時間・空間・仲間です。これらがあって遊びが成立します。遊びによって脳も体もダイナミックに成長が促進されます。この時期の遊びは、大人のひと時とは比べものにはならないくらい重要です。

しかし、今は「さんま」に必要なさまざまな濃密さを控える時期です。発達にとって大きな痛手、大きな打撃です。それゆえに、今、時の大切さを考えてみます。無駄な時間などありません。工夫により「さんま」を有効に確保しましょう。時間を蓄えること、空間を蓄えること、仲間を蓄えることをしてみましょう。もう少しで皆さんと会えること、楽しみです。

《退職教職員（敬称略）》ありがとうございました

保育助手 細川 京子、岡部 あゆみ  
運 転 手 太田 敏明  
英語講師 マーティン・J  
清掃業務 櫻井 効子、齊藤 登喜子、小黒 トヨ、橋本 ケイ子

《着任教職員（敬称略）》よろしく

教 諭 宮川 智幸  
英語講師 マリルー・バイサ



《令和2年度の教職員一覧》

|         |        |          |          |        |        |
|---------|--------|----------|----------|--------|--------|
| 園 長     | 矢田 泰久  | 年少ちゅうりっぷ | 坂本 容子    | 総 務    | 川口 哲矢  |
| 年長もも    | 佐々木由紀子 | 年少たんぽぽ   | 新原 未来    | 総 務    | 高澤 一成  |
| 年長ひまわり  | 中山 芙優  | 年少担任補助   | 漆島 理子    | 総 務    | 大森 さくら |
| 年中すみれ   | 中村 真智子 | 預かり保育ほし  | 渡辺 美佐子   | 総 務    | 小林 栄子  |
| 年中うめ    | 吉澤 晴美  | 預かり保育ほし  | 宮川 智幸    | 総 務    | 長ヶ部 光矢 |
| 未就園児教室  | 松田 由紀子 | 預かり保育ほし  | 加藤 香奈    | 総 務    | 中野 高   |
| 教務補助    | 鈴木 八千代 | 講師 音楽    | 大山 伸子    | 講師 自転車 | 有菌 啓剛  |
| 運転手どんぐり | 隈崎 俊夫  | 講師 体操    | 藤原 義彦    | 講師 自転車 | 守上 大輔  |
| 運転手くりきち | 吉田 賢治  | 講師 英語    | マリルー・バイサ | 講師 自転車 | 守上 慶人  |
| 運転手うさぎ  | 宮川 智幸  | 講師 習字    | 井上 紅酔    |        |        |